

民間部門開発のツールについて

JBIC開発業務部 原 昌平
s-hara@jbic.go.jp

民間セクターが直面する課題

- ファイナンスへのアクセス改善
- 政策制度・運用の改善
- ビジネスサポートサービスへのアクセス
- Value Chain / クラスタ
- インフラ (基盤インフラ・広域インフラ・インフラのPPPファイナンス)

ファイナンスへのアクセス

課題

- 運転資金の不足
- 投資資金の不足
- マイクロファイナンス
- 高いリスク意識
- 民間セクターとのパートナーシップ
- 過大な担保徴求
- 高いインフォーマル性

対応ツール例:

- SMEへのクレジットライン・出資 保証ファシリティ
- Contract financingの導入
- リース業の支援
- マイクロファイナンス支援・マイクロ保険制度の導入
- SMEの財源としての出稼ぎ送金の活用。
- 登記制度の導入等によりフォーマルな金融制度へのアクセス促進

IFCによるマイクロクレジット支援

- IFCはUganda Microfinance (UM)へ保証供与(1百万ドル)。
 - (UMの概要)
 - 1997年創設。顧客数50,000人以上。
 - 貸付残高10百間ドル以上、総資産16.6百万ドル。
- UMは上記保証によってCitigroup Ugandaからの借入を実現。
- 上記借入は現地通貨建てであり、UMはそれまでの外貨建て資金調達につきものだった為替リスクから解放された。
- また、Citigroupとの取引成立により、金融機関としての認知度が向上し、更に資金調達が容易になる効果も期待される。

USAIDの保証制度

- サブサハラ金融機関は大企業及び政府への貸付に偏重。農業への貸付(12%)はGDP構成(32%)を大きく下回る。
 - 背景 脆弱な政策制度環境 / 高リスク認識 / 高い実質利率 / 脆弱な所有権制度 / 政府への貸付の相対的な魅力 / 金融機関の能力不足
- USAIDは保証制度 (Development Credit Authority) を活用 (50%までを上限することで、貸付側のDue diligenceを確保) サブサハラで37件付保 (エチオピア、ガーナ、ケニア、ウガンダ等) 309百万ドルを動員(99 - 05年)。
 - 融資の保証、複数融資の保証、Portable Guarantee (融資決定前に借入人に対して保証状を発給することにより融資が成立) 債券保証等。セクターは住宅、インフラ、農業、マイクロファイナンス、SME等。
- これにより、国内金融がこれまで向かわなかった分野への配分を実現するとともに、金融機関の能力開発にも繋がる。

政策制度 運用の改善

~ 当該国内の社会 政治情勢を踏まえた対応・レバレッジ ~

課題

- 汚職
- ビジネスを実施するうえでのコスト(資金・時間)
- 官民連携 (PPP) のポテンシャル
- 税関 関税制度の改善
- 貿易政策の改善

対応ツール例:

- 官民の対話を促進。
- 所有権制度確立支援。
- 商工会議所等の組成・支援。
- 改革のベンチマーキングによる好事例との比較 競争の導入。
- 行政の透明性向上支援。
- 労働法制の近代化。

ビジネスサポートへのアクセス

課題

- SMEsはマーケットリサーチへの投入に制約
- 現地の専門家はトナー対応中心で国内マーケットを向かない傾向あり
- ビジネスサポート企業はサービスの切り売りだけでマーケットを見ない傾向
- 大学のカリキュラムが民間部門のニーズから乖離
- 産業団体は団体そのものが中心でマーケット志向でない。
- 政府にビジネスサポート企業の認証能力がない。

対応ツール例:

- 職能・技術訓練センター支援による企業・産業のニーズへの対応(会計・外国語・コンピューター技術等)
- 営農支援(民間または政府によるもの)の強化。
- 産業界と教育界のリンク強化支援(研究開発・カリキュラム・大学からのスピノフ)
- 雇用者と労働者をつなぐ雇用サービスセンターの支援。
- 見本市やWeb ページ作成支援。
- ロジスティックス改善企業への支援。

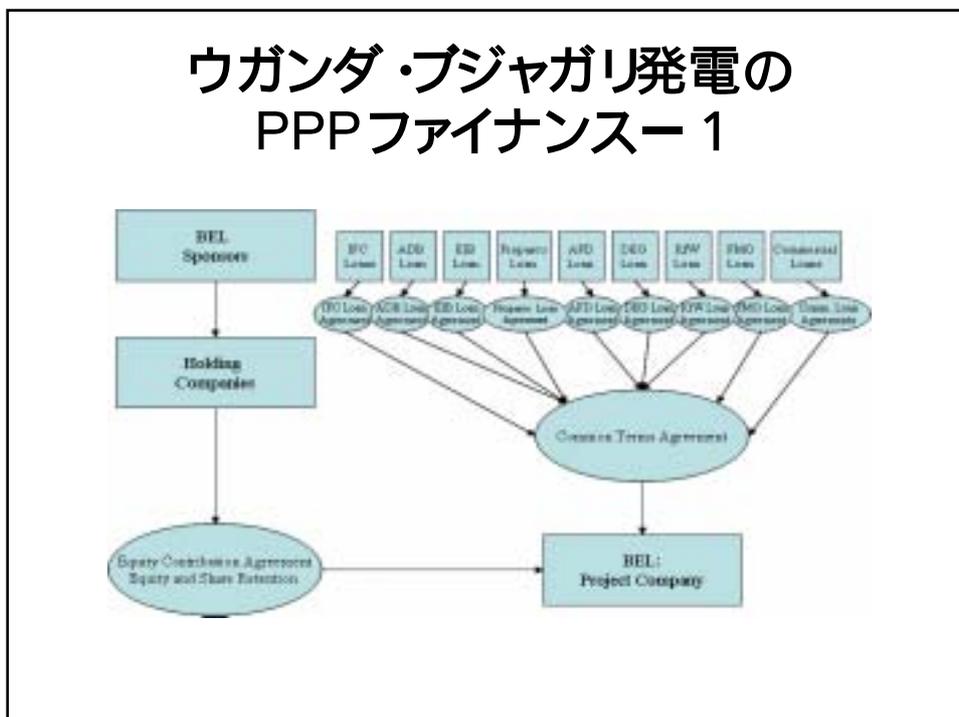
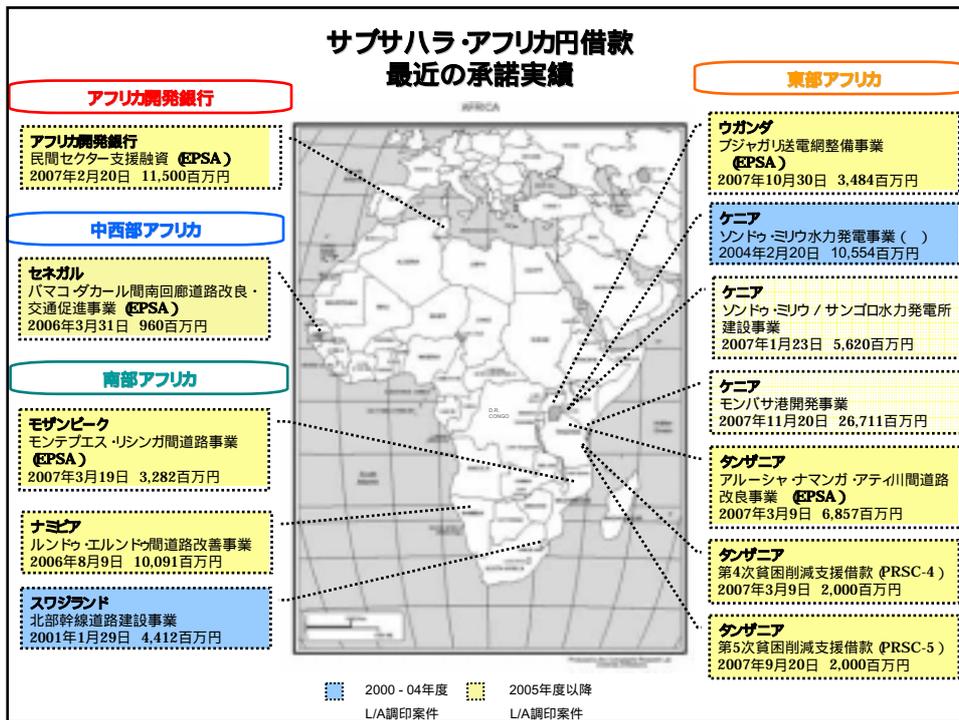
Value Chain (VC) / クラスタ

課題

- マーケティング 分析のためのリソース制約
- マーケティング機会の分断
- 高い取引費用
- バイヤー / サプライヤーとの交渉力の制約
- 関係者間の情報共有の制約
- マーケット情報の質の低さ
- 関係者間の垂直水平統合の弱さ
- 関係者間の信頼関係の欠如

対応ツール例:

- VC・クラスター分析によって関係企業の戦略的決定に必要な情報を提供。
- VC・クラスターの情報発信・共有促進の仕組みづくりにより生産性・品質の向上を図る。
- 品質管理・品質基準へのTA。
- 信頼関係の希薄なVC・クラスター関係者間の信頼構築支援(第三者としての触媒的関与: ワークショップの実施)。
- クラスタブランドの創製支援。



ウガンダ・ブジャガリ発電の PPPファイナンスー 2

